



両親の不仲、虐待の経験から
親になることに戸惑う夫婦。
出産予定日に我が子を失った夫婦。
子どもを望んだものの
授からない人生を受け入れた夫婦。
完治しない障害を持つ子を育てる夫婦。
全てが「生まれる」
ストーリーです。



子宮出身の
すべての人たちへ贈る
感動のドキュメント

この映画は、たんなる出産ドキュメンタリーなどではなく、
出産を切り口にした『親子の物語』なのだと思う。
親に、深く、深く、感謝した。

乙武洋匡

(作家)

私に関わってくれるすべての人に
「本当に本当にありがとう」と言いたくなりました。
また政治家という立場からも
何ができるか考えさせられる映画でした。

小渕優子

(衆議院議員 元少子化対策・男女共同参画担当大臣)

生きていろいろ腹立つことあるけど、結局、うまれたから
愛する人と会えたんだ。悲しくない涙がたくさん出ました。

鈴木おさむ

(TBS ドラマ『生まれる。』脚本家)

私は子供を産まずに45歳になりました。
でも、それは欠陥ではないよ、と言ってもらえた気がしました。
そう思ったら涙が止まりませんでした。

さかもと未明

(漫画家・タレント)



うまれる

ナレーション：つるの剛士 企画・監督・撮影：豪田トモ
製作：インディゴ・フィルムズ / 配給・宣伝：マジックアワー
© 2010 「うまれる」パートナーズ LLP
2010 / 日本 / カラー / HD-35mm / 104分 / ビスタサイズ / DTS STEREO
www.umareru.jp

あなたの町で映画『うまれる』を上映しませんか？
自主上映会サービスの詳細 & お申込は公式 HPより



命のドラマが書籍になりました。

「うまれる」かけがえのない、あなたへ」

豪田トモ著 PHP研究所 1,470円(税込)

福祉フェスタ2016 in 多摩市総合福祉センター (多摩市南野3-15-1 小田急唐木田駅より徒歩8分) 主催:多摩社会福祉士会
10月16日(日) 午前の部10:00/開場 10:15/上映 午後の部12:45/開場 13:15/上映
上映会場: 5階視聴覚室ほか(午前/定員20名、午後/定員70名) 【字幕入り版】

入場料200円(障がい関係の手帳をお持ちの方と介助者および未就学児は無料)

当日直接会場へ。小さなお子様連れの方、長時間静かに観るのが難しい方のための上映会場もご用意しました。